

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2025 年 7 月 22 日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	声門狭窄症に対するステロイド局注療法の有効性についての検討
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	福本弘二
研究期間	2025 年 7 月 ～ 2027 年 3 月
対象者	2015 年 1 月から 2025 年 3 月までに当科で声門狭窄症に対しステロイド局注療法を行った患者様
当該研究の意義・目的	挿管に伴う合併症として声門狭窄症があり、抜管困難時には気管切開を要します。声門狭窄は気管切開後も持続し、気管切開離脱のため介入を要しますが、定まった方法はありません。当院では初期治療として声門狭窄に対しステロイド局注療法を行っており、気管切開離脱に至った症例を認めています。そこで今回、本治療の有効性について診療録を用い後方視的に検討を行います。本研究により声門狭窄症に対するステロイド局注療法の有効性を検討することで、治療に結び付く知見を得られる可能性があります。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（性別、合併した疾患など） ・臨床データ（検査結果、手術情報など） ・転帰（症状の有無、外来通院の現状など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございました

	ら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 小児外科 合田 陽祐 代表 054-247-6251
--	---